

平成 30 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 デ イ ト ナ
 代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 織 田 哲 司
 (証 券 コード 7228、東 証 JASDAQ)
 問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 杉 村 靖 彦
 (TEL 0538-84-2200)

通期個別業績予想と実績値との差異及び配当予想の修正に関するお知らせ

平成 29 年 8 月 2 日付当社「第 2 四半期累計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」において公表しました平成 29 年 12 月期（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）の通期個別業績予想と本日発表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

あわせて、平成 29 年 2 月 13 日付で発表いたしました平成 29 年 12 月期の配当予想についても、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値と実績値との差異について (個別)

平成 29 年 12 月期通期個別業績予想数値と実績値との差異（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回予想 (A)	4,300	291	184	円 銭 87.63
今回実績 (B)	4,316	383	263	121.53
増減額 (B-A)	16	92	78	
増 減 率	0.4%	31.8%	42.5%	
(参 考) 前 期 実 績 (平成 28 年 12 月期)	4,252	407	275	130.68

(差異の理由)

売上高は、ほぼ前回予想通りの推移となりました。利益面では、為替が引き続き円高傾向で安定推移したことによる仕入諸費用の低減、生産性向上に向けたソフトウェアの導入や研究開発設備導入の導入時期のズレによる減価償却費の低減、また M&A 費用の一部が取得の付随費用として関係会社株式に計上したこと、等により経常利益、当期純利益ともに増加いたしました。

2. 配当予想の修正について

(配当予想修正の理由)

当社は株主の皆様への継続的利益還元を重要な経営課題の一つとして考え、安定配当を行うことを基本方針としつつ、企業基盤の強化及び今後の事業展開を勘案した上で業績に対応した配当を行うこととしております。

上記方針と今回の通期業績結果を総合的に勘案した結果、1株あたり15.0円を予定していた期末配当を1株あたり16.0円に修正することにいたしました。

(修正の内容)

	年間配当金 (円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前回予想	—	0.00	—	15.0	円 銭 15.0
今回修正予想	—	—	—	16.0	16.0
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成28年12月期)	—	0.00	—	17.0	17.0

以上